



広報

ごよがわら

発行所
五所川原市役所
501号
昭和56年8月15日
印刷 株 佐々木印刷工業

市の人口 男 25,678人 世帯数 14,582
53,043人 女 27,365人 (昭和56年7月1日現在) 住民基本台帳から



まつりがすんで 恨みの雨と恵みの雨

恒例の夏まつりが8月3日から5日間、つかのまの晴れ間をいとおしみつつもにぎやかに行われました。

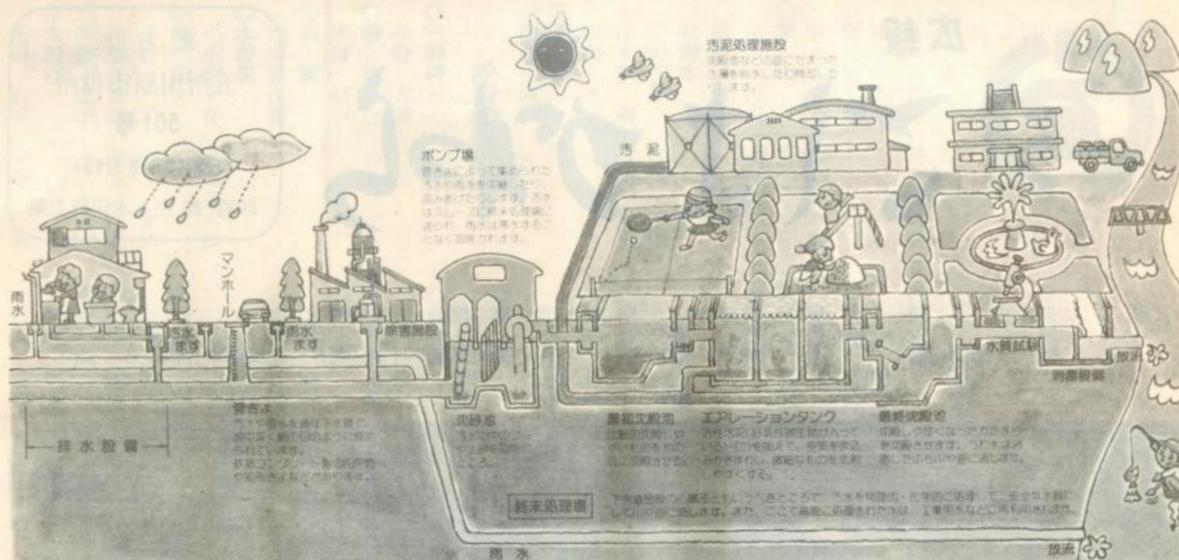
今年の夏まつりは、連日の猛暑から一転して大雨注意予報下のフタあけとなり、出ばなをくじかれたかっこう。

しかし、悪疫退散、五穀豊じょうを祈念する虫おくりには、田畑仕事もひと息ついた農家の人たちがそれぞれ手作りの虫を目抜き通りに繰り出し、農作物には

恵みの雨に濡れながらも思い切り跳ね、そして踊った。

七度の飯に七回の水浴の伝えがあるナヌカ日には、それまでのアテのはずれたまつり景気を取り戻そうと沿道せましとねぶたが練り歩き、火まつりの火、花火が夜空をこがした。

(写真=8月5日、旧ロータリー角で)



役割と私たちの生活

汚水はこうしてきれいになります

市では、昭和四十九年から公共下水道事業に着手していますが、その下水道は、私たちの生活で次のような役割を果たします。

▽生活環境を改善します。

下水道ができるとう、台所や風呂や洗濯に使ったあとの水は、そのまま下水道に流せるようになり工場などで使われた水は、有害物を取り除く施設を通してから下水道に流すことができます。

このためドブや汚れた水たまりがなくなり、カやハエの発生しない、悪臭のないきれいな街になります。

▽衛生的な水洗便所が使えます。

衛生的で快適な水洗便所が使えるようになり、くみ取り便所、浄化槽式便所のためのパキウムカーの必要はなくなり、悪臭のない衛生的な生活ができ、清潔な街になります。

▽河川や内海などの汚濁を防止します。

家庭や工場などの排水が、そのまま川や海に流れ込まなくなるため、自然は本来のきれいな姿に回復し、魚や生物の住む豊かな自然環境が守られます。

▽低地帯の浸水を防ぎます。

大量の雨水をすみやかに排除できるようになり春先の雪どけ期や台風時の低地帯の浸水を防ぐことができます。道路や橋、家庭など私たちの貴重な財産が守られます。

歌会始のお題は「橋」

〇歌会始のお題「橋」

〇詠進要領
 自作の歌で一人一首とし、未発表のものに限ります。

〇用紙は半紙(習字用の半紙)とし、毛筆で自書して下さい。

〇書式
 半紙を二つ折りにし、開いて右半面にお題と歌、左半面に郵便番号、住所、氏名(本名・ふりがなつき)、生年月日及び職業(なるべく具体的に)書いて下さい。

〇詠進の期間
 九月一日から十月十二日までとし、郵送の場合は、消印が十月十二日まで有効。

〇郵便のあて先
 郵便番号一〇〇、東京都千代田区千代田一番一〇号、宮内庁一とし、封筒に「詠進歌」と書き添えて下さい。

ふるってご応募を

第21回全国下水道促進デー 懸賞募集

▶ 図画・ポスター

- 特選(各1点)
小学生の部—建設大臣賞と副賞
中学生の部—建設大臣賞と副賞
- 入選(各3点)—おのおの副賞

<応募要件> 小・中学生に限る。B4～A2判以内。ポスターには「9月10日全国下水道促進デー」の文字を入れること。

▶ 標語

- 特選(1点)
厚生大臣賞と副賞
- 準特選(1点)
日本下水道新聞社賞と副賞
- 入選(3点)—おのおの副賞

<応募要件> ハガキ1枚につき2編以内(何枚でも可)ただし、小・中学生については、事業体、学校等で



まとめて応募のこと。

▶ 作文

- 特選(各1点)
小学生の部—日本下水道協会会長賞と副賞
中学生の部—日本下水道協会会長賞と副賞
- 入選(各3点)—おのおの副賞

<応募要件> 小・中学生に限る。400字詰原稿用紙に縦書で小学生1,000字～1,600字、中学生1,600字～2,000字のこと。

○ 締め切り 10月20日まで(当日消印有効)
○ 送り先 〒102 東京都千代田区九段4-8-9
株日本水道新聞社出版企画部
下水道促進デー係

〒102 東京都千代田区紀尾井町3番6号
(秀和紀尾井町パークビル)
日本下水道協会、総務部総務課
11月中旬(日本下水道新聞紙上)
日本下水道協会・日本水道新聞社
建設省・厚生省

○ 発表 表 催 援
共 催 後

①普通恩給、普通扶助料、公務扶助料、障害年金、遺族年金等の額が、今年四月から四・八パーセント増額され、六月または八月からさらに増額されることになりました。

②満洲开拓青年義勇隊の隊員としての訓練を修了して、集団开拓農民となった方により構成された義勇开拓団の団員のうち、軍事に關する業務上の死亡または傷病にかかった方を今年十月一日から準軍属とし、死亡者には弔慰金など、また

現に第五款症以上の障害を有する方を、戦傷病者として処遇することになりました。

③昭和五十五年遺族援護法の改正により、障害年金

恩給法等の一部が改正

給することになりました。

④旧陸・海軍従軍看護婦として、事変地または戦地において、戦時衛生勤務に服した方で、次の事項の対象となる方に、慰労給付金

が支給されることになりました。

⑦今年四月一日に満五十五歳以上の方。

⑧昭和十二年七月七日以降、事変地または戦地において、戦時衛生勤務に服し、

もしくは、これに引き続き海外で抑留、留用されていた旧陸海軍の看護婦(看護婦長を含む)であつて、その勤務期間(抑留、留用期間を含む)が三年以上であるに勤務していた場合は、その勤務期間に、旧軍人と同様の加算年を加えて、旧陸海軍看護婦の期間に通算し十二年以上に達する方。

なお、昭和五十五年度において国が実施した旧陸・海軍従軍看護婦実態調査において、調査票を提出した方は、再申し立てする必要はありません。

お問い合わせは、市・市民課ですが、詳しいことは県障害福祉課が取り扱っております。

第7回 五高音楽部定期演奏会

□と き 8月29日(土)午後6時30分から

□ところ 市民文化会館ホール

□入 場 無料です。

OG・OB賛助出演

交通事故 巡回相談所

八月は次の日程で開設されます。ご利用下さい。

□とき 八月二十六日(水)午前10時から午後二時まで

□ところ 市民文化会館別館(旧中央公民館)

青森県交通事故相談所 市・市民相談室

つつが虫病 について

感染した場合の症状

悪寒、頭痛、筋肉痛、結膜充血などを併い突然発熱します。体温は階段状に上昇(38~40℃)し、その後四肢や顔面等に暗赤色の斑点丘疹状の発疹があらわれます。初期病巣はツツガムシの刺口部で、これは腋窩や陰部などの柔軟なところに多くみられ、この有無は診断上重要とされております。刺口部は、発症の初期には発赤に取り囲まれた1cm内外の硬結の中央部に小水痘がみられ、その後水痘は一両日中に破れて小潰瘍を形成しやがて黒色痂皮で覆われます。まれに典型的な刺口を欠くこともありますので注意を要します。

発症までの潜伏期は、8~11日です。

予防と対策

- ① これまでひんばんに患者が発生しているところでは、ツツガムシを伝播する野ネズミの駆除を行うとともに、残留効果の高い殺ダニ性化学薬品を散布すること。
- ② 4~11月頃まで草むらに入る場合には、ダニ忌避剤を衣服の上と露出している皮膚の表面に散布又は塗布すること及びゴム長ぐつやゴム手袋を身につけること。
- ③ 草むらで作業等をした場合は、帰宅してから必ず風呂に入り着替えをすること。〔刺された場合は、皮膚を逆なでした時、トゲ様物による刺傷感があること。脱いだ衣服は熱湯(60℃以上)か日光消毒すること。〕
- ④ 川原に直接すわったり、釣竿をおいたりしないこと。
- ⑤ 体の局部に異常な痛みを感じ又は高熱、発疹等の自覚症状が出た場合は、直ちに医師の診察を受けること。この場合、山林、原野、川原に何時、どのようなことで行ったのか、生活歴を具体的に医師に話すこと。

治療

テトラサイクリン系抗生物質やクロラムフェニコールが有効です。

移動健康教室を開催

「胃腸病」について

市と五所川原市民保健協議会では、次の日程で「移動健康教室」を開きます。

市と五所川原市民保健協議会では、次の日程で「移動健康教室」を開きます。

【講師】白戸千之氏

【とき】八月二十七日(木) 午後一時から

【ところ】中泉公民館

【テーマ】「胃腸病について」

【講師】白戸千之氏

【とき】九月十日(木) 午後二時から

【ところ】市内鶴ヶ岡

【テーマ】「腰痛と神経痛」について

【講師】中井達郎氏

【とき】八月二十八日(金) 午後一時から

「子供の肺炎」について みんなの健康教室

【講師】中井達郎氏

【とき】八月二十八日(金) 午後一時から

【講師】白戸千之氏

【とき】九月十日(木) 午後二時から

【ところ】市内鶴ヶ岡

【テーマ】「胃腸病について」

【講師】中井達郎氏

【とき】八月二十八日(金) 午後一時から

【講師】白戸千之氏

【とき】九月十日(木) 午後二時から

【ところ】市内鶴ヶ岡

【テーマ】「胃腸病について」

【講師】中井達郎氏

【とき】八月二十八日(金) 午後一時から

児童扶養手当の現況届

忘れずに提出して下さい

受給者の方は毎年一回八月に、その年の八月一日現在の状況を届け出る事になっています。関係書類を添付し届け出をしなければ、八月以降の手当を受取る事が出来なくなります。

提出期間
八月十一日~八月二十三日

持参するもの
児童扶養手当証書(八月期受領済のもの)・印かん

提出先
市福祉事務所・児童係

現況届の用紙は係で用意してあります。

特別児童扶養手当の現況届も忘れずに提出して下さい。

児童扶養手当受給者

1	父母が離婚又は父死亡	世帯全員の住民票
2	父から遺棄	本人の申立書と民生委員等(福祉事務所長又は市町村長)の証明書
3	父が拘禁	刑務所等(又は拘置所)の証明書
4	未婚の母	対象児童の戸籍謄本及び母と児童が属する住民票謄本
5	生死不明	福祉事務所又は警察署等の証明書
6	受給者が養育者の場合	上記1~5の添付書類の他養育申立書及び民生委員等の証明書
7	母が別居監護の場合	上記1~5の添付書類の他母の別居監護申立書及び民生委員等の証明書
8	他県からの転入者	昭和56年1月2日以降に転入した人は、前住地の市町村長の昭和55年度分所得証明書

三歳児の健康診断

□対象幼児 昭和五十二年十月一日から昭和五十三年六月三十日まで生まれれた幼児

□母子健康手帳 必ず持参して下さい。

□受付時間 午後一時から二時まで

□健診場所 市民文化会館別館(旧中央公民館) 地区別の日程は下表のとおりです。

月 日	地 区 名
9月8日	五小学区、小曲地区、若葉地区、飯詰地区
9月10日	三好、栄、毘沙門地区、松島団地
10月7日	みどり町、七和、長橋、中川、梅田地区
10月8日	南小学区、松島地区

奈良さんらに知事感謝状

第八回青森県献血推進大会が七月二十二日、三沢市で開かれ、席上、五十五年度に献血に協力しその実績が著しかった個人、団体に県知事から感謝状が贈られました。

当市では次の方々が感謝状を受けました。

奈良勉(四〇回以上の献血)、山内良一、対馬石雄(二〇回以上の献血)、渋谷良二、小笠原元幸(二〇回以上の献血)

(敬称略)

街頭献血のご案内
移動採血車「青い鳥号」が次の日程で街頭献血を行います。みなさんの協力をお願いします。

□とき・ところ
◎八月二十八日(金)
○午前十時から正午まで、末広町・五所川原保健所前
○当日午後一時三十分から三時まで、裏田町・東北電力五所川原営業所構内

年金のはなし

その6⑤

申請免除 次のどれかに該当する人で、保険料を納めることが困難な人は、都道府県知事に保険料納付の免除を申請すれば、免除をするかどうかが決まります。

申請が認められた場合には、免除になります。

①所得がないとき。

②被保険者やその世帯の人が、生活保護法の医療扶助や教育扶助、その他の扶助、ら

③保険料を納めることが、大変困難であると認められるとき、など。

申請免除は、七月まで

保険料納付の免除

に申請しますと、その年の四月分から翌年の三月分までの一カ年分の保険料の納付が免除されます。

八月に申請しますと、七月分から翌年の三月分までの九カ月分しか免除になりません。

遅れば、免除期間が少なくなり、免除されないう期間は、納付しなければなりません。

保険料の納付の免除は必ず七月末日までに申請して下さい。

なお、申請免除はその年度限りのものですから免除を受けた人は、必ずその年毎に申請して下さい。

ただし、国民年金の任意加入者は、ご主人などの公的年金(厚生年金等)によって、必ずしも十分とはいえませんが、一応、保障されておりますので、保険料の納付の免除は出来ないことになっております。

保 健 衛 生

移動農業委員会を開催——お気軽にどうぞ

□相談内容 農地問題一般、農業者年金制度、農地等取得資金、農用地利用増進事業、農地移動適正化あっせん事業、水田利用再編対策等について

□指導・助言 市農林課、農業協同組合

相談日程は表のとおりです。

月 日	時 間	会 場	時 間	会 場
8月17日	午前9時から30分	市農協 三好支所	午後1時から	コミュニティセンター 中
8月18日	〃	嘉瀬農協 毘沙門支所	〃	市役所 飯詰支所
8月19日	〃	市役所 梅沢支所	〃	コミュニティセンター 栄
8月20日	〃	コミュニティセンター 松島	〃	コミュニティセンター 七和
8月21日	〃	市農協 長橋支所	〃	市民文化会館

忘れずに提出を!

福祉年金の証書

八月は福祉年金(国民年金)の受給者が、年金証書を市に提出する月です。

もし、提出が遅れますと十二月支給分の年金が受けられなくなります。

八月分の福祉年金を受け取ったらずぐに証書を市社会課・国民年金係各支所・コミュニティセンター・中川、同松島へ提出して下さい。



交通安全安全母の会連合会

交通安全安全母の会連合会が贈る

交通遺児へ安全バック

（長沢京子会長）は七月二十八日、市内の交通遺児家庭二十五軒を訪問し、安全

バックを贈り励ましました。

これは、市料飲店組合（岩見啓造会長）がカラオケ大会の益金を同母の会に寄付した一部を役立て、母の会の事業の一環として行ったものです。

入国警備官募集

□受験資格 昭和三十三年四月二日から昭和三十一年四月一日までに生まれた方
□受付期間 八月二十八日（金）～九月十日（木）
（当日消印有効）

□試験日 第一次十月二十五日（日）、第二次十月二十六日（月）

□お問合わせ先

仙台市五輪一丁目三番二〇号（郵便番号九八三三）
仙台入国管理局（☎仙台

56）六〇七六番）

老人健康診査実施のお知らせ

今年も65歳以上のすべての老人を対象に、老人の健康管理と病気の早期発見を目的とした無料健康診査を実施します。該当する方は、健康な人も病院通いをしている人も無料健康診査と医療指導を受けるようお願いいたします。

□実施期日 9月1日から9月30日まで
（午前10時から午後3時まで）

□実施場所

田町	対馬内科医院	旭町	兼平内科医院
元町	カク小児科内科	敷島町	川崎胃腸科
新町	増田病院	中平井町	佐々木医院
弥生町	荘司内科医院	中平井町	白生会胃腸病院
弥生町	佐藤内科医院	鶴ヶ岡	三好診療所
本町	森田医院	神山	長橋診療所
旭町	復明堂医院	羽野木沢	阿部医院
旭町	江渡医院	高野	山口医院
松島町	木村内科医院	飯詰	松野医院
柏原町	森内科医院	みどり町	富田胃腸科
布屋町	小笠原内科医院	田町	白戸胃腸科
錦町	中村内科医院		

上記の場所で実施いたしますが、対象者の皆さんはそれぞれ都合のよい所で診査を受けて下さい。

また診査を受ける際は、市福祉事務所発行の「受診券」を窓口にお出し下さい。

「受診券」は各単位老人クラブ、市役所各支所にてお受け取り下さい。

老人健康診査巡回のお知らせ

□診査の時間 いずれも午後1時から2時

期日	巡回場所	期日	巡回場所
9月4日	中川コミュニティセンター	9月17日	七ッ館公民館
9月8日	中泉公民館	9月18日	水野尾公民館
9月8日	梅沢公民館	9月18日	松島コミュニティセンター
9月11日	前田野目公民館	9月22日	原子公民館
9月11日	福祉会館	9月24日	長富公民館
9月16日	飯詰生活改善センター	9月25日	松野木公民館
9月17日	毘沙門小学校	9月29日	藻川公民館

「教養公開講座」を開設

あなたも心の勉強を

市教育委員会と弘前学院大学では、常日頃皆さんが抱えている問題の解決と心の勉強をすべく、次の要領で「教養公開講座」を開催します。

□場所 市中央公民館
□経費 資料代三百円（当日持参のこと）
□申込み締切り 八月二十四日（月）
□申込み先 市内鎌谷町一七〇七、市中央公民館「教養公開講座」係（☎35）六〇五六番）
□申込み方法 はがきに住所、氏名、性別、電話番号を記入のうえ申し込んで

□対象 一般市民（年齢、性別を問わず）
□講座名 弘前学院大学教養公開講座

□申込み先 市内鎌谷町一七〇七、市中央公民館「教養公開講座」係（☎35）六〇五六番）
□申込み方法 はがきに住所、氏名、性別、電話番号を記入のうえ申し込んで

下さい。（電話でも結構です）
□主催 市教育委員会、弘前学院大学、弘前学院短期大学
講座の日程は次のとおりです。

月日	時	間	講	師	テ	マ
8月25日（火）	午後6.00～8.00		教授金子	一郎	石坂洋次郎の文学と風土	
8月28日（金）	〃		教授本郷	敏郎	五所川原市民の健康水準について	
9月1日（火）	〃		教授山本	正	万葉集における自然と人事の歌について（作者未詳歌を中心に）	
9月4日（金）	〃		教授秋山	勲二	老人福祉 一老人の理解と接し方	
9月8日（火）	〃		教授齋藤	武雄	日本の心と現代	

旧軍人軍属恩給欠格者の連絡先

市内若葉三丁目二〇五、三、中谷正治（☎34）四四三三番）

市税完納者
名簿特集

昭和五十五年度市税納期内完納

表彰者は五百五十一人

表彰年の該当者氏名

昭和五十五年度の市税納期内完納表彰者は次のとおりとなっており、連続十年、十五年、二十年、二十五年が表彰該当年数となっております。

また表彰者で住所変更等により氏名、完納年数等に違いがあるときは市収納課(☎35)二二一番内線二〇三番へご連絡下さい。

◇納期内完納表彰者数

- 十年表彰者 一七三人
- 十五年表彰者 一七三人
- 二十年表彰者 一五六人
- 二十五年表彰者 三九人
- 法人表彰者 一〇法人
- 合計 五五一人

完納表彰式

と き 昭和五十六年九月三日午後一時

ところ 五所川原市中央公民館大ホール

△式典終了後芸能会を行いますので多数おいで下さるよう、お待ちしております。

完納表彰者

25年

五所川原地区

- 旭町 今 敏枝
- 東町 小島 美道
- 岩木町 井沼清三郎、吉田 喜助
- 鎌谷町 野呂 武夫
- 柏原町 渋川 幸子、宮本 きみ
- 平川 義助
- 上平井町 沢田 健造
- 下平井町 小山内貞雄
- 末広町 木村 忠蔵
- 新村 新町

外崎 二郎

田町

錦町

布屋町

鶴谷 正次

鶴谷 良三郎

本町

柳町

飯詰地区

- 山口 正高
- 三好地区
- 高瀬 田中専之作
- 鶴ヶ岡 小笠原勝美
- 藻川 一戸 友市、川浪 忠
- 中川地区 乗田 あね、畑山 正栄
- 田川 奈良嘉志男
- 長橋 高橋 長吉
- 川山 藤森登志江、藤森 康雄
- 五所川原地区
- 旭町 木村 一夫
- 岩木町 福士 孝一
- 幾世森 鶴谷 良吉
- 鎌谷町 片岡 久雄、野呂 竹藤
- 工藤 幸一郎
- 猪ノ口兼三郎
- 柏原町 高松 三雄
- 吉崎武太郎

◎上平井町

佐々木定十郎

嶋口 慶治

◎川端町

高橋 昇一

◎小曲

敦賀 光雄、敦賀 美則

成田善三郎、棟方 徳一

沢田 富広、佐藤源四郎

柴谷茂三郎

小栗山戈二郎

◎敷島町

藤本 ツセ

◎若葉

古川 治啓

◎新町

木村 やゑ、平山 栄造

北川 清栄

◎田町

葛西 芳一、木村 貞俊

成田 直弥

◎寺町

境谷 トワ

◎中平井町

和田 護郎、荒谷 修一

工藤 清春

◎錦町

新谷 信雄、坂本 憲泰

◎布屋町

金川 やゑ

◎一ツ谷

平山 謙三、松橋 義治

◎柳町

鶴谷廉之助

◎弥生町

小山内繁勝、小野 猛

佐藤 タミ、高松喜三郎

藤田仁三郎

◎松島町

阿部 二郎、佐々木啓二

葛西 一次

栄地区

◎湊

平山友次郎、平山 勝三

◎広田

小山内策一郎

◎七ツ館

工藤 文男

◎みどり町

木村 正美

梅沢地区

◎梅田

鈴木竹次郎

七和地区

◎原子

斎藤 りち

◎高野

福土 勲、堀内 信夫

福土由五郎

長橋地区

◎野里

石岡 惣一、土岐 義雄

長尾彦次郎

◎神山

石岡 正男、小山内勝男

加納喜一郎、須藤 善一

須藤喜一郎、土岐恒太郎

長尾徹之助、松野 清重

松野美佐男

◎松野木

清野 正一、高谷貞太郎

松野 柁一

◎戸沢

間山 正由

松島地区

◎一野坪

小野 正春、小野 正美

◎唐笠柳

小山内与之助

寺田 岩勝

◎漆川

木村 正雄、斎藤 明子

木村新左工門

◎石岡

一戸 正雄、寺田 一男

寺田 昭治

◎金山

平山 茂雄、村田 忠助

高橋嘉悦郎、高橋 清衛

◎米田

工藤 ハツ

飯詰地区

◎飯詰

高橋 勝義、中谷 賢造

成田 タケ、三橋 四郎

三浦 正次、三浦 秀行

三浦 万助、三浦 勇市

三浦 貞治、三浦 誠

三浦 文義、三浦賢三郎

三浦竹四郎、三浦 みや

岩田 文雄、小野 甚七

葛西嘉四雄、清野 信之

田中 藤雄、中村クニエ

増田 新吉、奈良武四郎

◎下岩崎

坂本日出治、山口十四夫

毘沙門地区

◎毘沙門

太田 省三、佐藤豊三郎

杉山 一郎、杉山 治

田村久四郎、成田 勇三

長峰 重雄、福岡 たま

山口 由光、山口善太郎

山口 武美、山口 実

◎長富

小野 金作、高橋 義就

原田 義一、松川 良雄

三好地区

◎鶴ヶ岡

小野 柁雄

◎藻川

青山 金作、川浪 長三

川浪 勝幸、工藤 勇一

高橋 竹松、竹谷 清治

野呂松五郎

中川地区

◎田川

奈良 松男

◎種井

古川 鉄男、高橋 栄

◎川山

秋田 修次、佐藤 時夫

館山 宇作、館山 良二

館山 勝義、藤森 時弘

藤森 繁夫、藤森繁太郎

吉岡勘十郎

◎沖飯詰

秋田吉太郎、石戸 一元

石谷 一昭、石谷 正志

石谷 武男、岡田常三郎

田口 善作

◎桜田

笠井 勝義

15年

五所川原地区

◎旭町

小野重三郎、佐野 きみ

◎幾島町

平山 清、三上辰四郎

◎岩木町

小野 要作、葛西 唯六

葛西 暁、斎藤 豊造

三上 定雄

◎柏原町

佐々木規知、藤本 キミ

◎川端町

嵯峨幸三郎

◎小曲

沢田佐二郎、棟方孝四郎

◎敷島町

葛西 穂

◎新宮町

小山内清文

◎末広町

小山内義一、高橋 直義

山中 満、奈良 俊男

◎田町

相川 恒徳、加納 金作

下山 豊利、長沢 武治

原 吉五郎、山川 竹一

山谷 清三

◎寺町

三上 善藏

◎中平井町

帯川 勝巳、森山 正

◎錦町

小田桐 武、葛西 勇一

竹谷 弘一、村田 きよ

◎兼平

兼平 金雄

◎雑田

岡本豊次郎

◎元町

長尾 光雄

◎柳町

木村 俊夫、間賀田英美

◎松島町

開米 久雄、神 博昭

◎栄町

石田 誠三、木村 正良

村馬 友光、飛島 鉄男

成田 誠一、原田 秀子

平山新吉郎、三浦 藤夫

三濁金三郎、三上 悱治

◎梅田

佐藤 下美、前田 一

◎中泉

有馬 勝雄

七和地区

◎原子

阿部三之重、雨森 英二
斎藤 みさ

今 柁義、其田 みや
対馬 卓美、中谷 和子
長峰 政直、鳴海 清克

澤川 一戸 正道、一戸兼次郎
小野ハツエ、川浪長五郎
川浪 与作、川浪 シデ

東町 小山 末治、葛西 正蔵
磯島町 荒谷 智
岩木町 田中 文雄、兼岡 正悟

田町 小田桐長吉、加藤 末治
坂本 菊枝、高橋勇太郎
鶴谷惣一郎、藤田 四郎

斎藤 春雄、山本 淳
八重菊 本莊 実
松島町 信太 ふさ、葛西 敏男

阿部 勝司、阿部 清信
阿部 達三、斎藤 貞蔵
宮崎 孝治、宮崎 進

前田勘一郎、松下 茂
三浦 義衛、柳原 正市
和島 弘、坂本 四郎

田川 奈良 孝男、山形 松年
種井 鳴瀬啓之進
長橋 高橋蔵之助、館山 富作

磯野徳三郎
下り枝 葛西 義明
鳥森 猪口 正士、高橋 武司

寺町 井沼 ふみ、成田 勇蔵
毛内 妙子、山田 文内
小山内久仁雄、木村忠二

栄地区 坂本 直己、渋谷 新
福井 清三
鈴木 新正、成田 久雄

阿部 稔
持子沢 小笠原豊秋
前田野目 新谷 金男、大坂 男治

下岩崎 坂本 儀助、坂本 金明
其田武智雄
毘沙門地区 北川 明、北川 清一

川山 佐藤兼四郎、館山 節次
藤森 信悦、藤森長治郎
松沢系一郎、吉岡 一

上平井町 葛西 九郎、斎藤 友七
川端町 伊藤 徳一、山谷 富男
山形 平作、石郷岡正男

錦町 木村 正雄、柴谷 兵助
高橋 キワ、森 誠一郎
横島 チエ

栄地区 坂本 清一
菊池 新一
安田 克巳

長橋地区 戸沢 工藤 光弘

北川 忠雄、沢田 勝頼
杉山 秋広、杉山 岩男
杉山 キヌ、田中 茂

長橋 高橋蔵之助、館山 富作
川山 佐藤兼四郎、館山 節次
藤森 信悦、藤森長治郎

上平井町 葛西 九郎、斎藤 友七
川端町 伊藤 徳一、山谷 富男
山形 平作、石郷岡正男

錦町 木村 正雄、柴谷 兵助
高橋 キワ、森 誠一郎
横島 チエ

栄地区 坂本 清一
菊池 新一
安田 克巳

松島地区 一野坪 伊藤清三郎
漆川 小田桐春雄
石岡 神 英晃、寺田 利雄

山口 栄造、山口 吉弥
山口伝四郎、山口 繁雄
長富 斎藤 忠則、高橋 正市

川山 佐藤兼四郎、館山 節次
藤森 信悦、藤森長治郎
松沢系一郎、吉岡 一

上平井町 葛西 九郎、斎藤 友七
川端町 伊藤 徳一、山谷 富男
山形 平作、石郷岡正男

錦町 木村 正雄、柴谷 兵助
高橋 キワ、森 誠一郎
横島 チエ

栄地区 坂本 清一
菊池 新一
安田 克巳

水野尾 森義則
金山 高橋 茂美、高橋 光夫
太刀打 新谷 恭一、伊藤 角弘

三好地区 高瀬 一戸 嘉四、岡田 久市
木村喜右工門、長尾源次
鶴ヶ岡 郎

川山 佐藤兼四郎、館山 節次
藤森 信悦、藤森長治郎
松沢系一郎、吉岡 一

上平井町 葛西 九郎、斎藤 友七
川端町 伊藤 徳一、山谷 富男
山形 平作、石郷岡正男

錦町 木村 正雄、柴谷 兵助
高橋 キワ、森 誠一郎
横島 チエ

栄地区 坂本 清一
菊池 新一
安田 克巳

飯詰地区 飯詰 小川 仁市、小川 シサ

三好地区 高瀬 一戸 嘉四、岡田 久市
木村喜右工門、長尾源次
鶴ヶ岡 郎

川山 佐藤兼四郎、館山 節次
藤森 信悦、藤森長治郎
松沢系一郎、吉岡 一

上平井町 葛西 九郎、斎藤 友七
川端町 伊藤 徳一、山谷 富男
山形 平作、石郷岡正男

錦町 木村 正雄、柴谷 兵助
高橋 キワ、森 誠一郎
横島 チエ

栄地区 坂本 清一
菊池 新一
安田 克巳

五所川原地区 10年 小笠原光雄、川浪 昇夫
葛西喜代治、開米 忠一
沢田 京子、渡辺 福蔵

三好地区 高瀬 一戸 嘉四、岡田 久市
木村喜右工門、長尾源次
鶴ヶ岡 郎

川山 佐藤兼四郎、館山 節次
藤森 信悦、藤森長治郎
松沢系一郎、吉岡 一

上平井町 葛西 九郎、斎藤 友七
川端町 伊藤 徳一、山谷 富男
山形 平作、石郷岡正男

錦町 木村 正雄、柴谷 兵助
高橋 キワ、森 誠一郎
横島 チエ

栄地区 坂本 清一
菊池 新一
安田 克巳

七和地区 梅田 佐藤 定一
中泉 成田 政治

三好地区 高瀬 一戸 嘉四、岡田 久市
木村喜右工門、長尾源次
鶴ヶ岡 郎

川山 佐藤兼四郎、館山 節次
藤森 信悦、藤森長治郎
松沢系一郎、吉岡 一

上平井町 葛西 九郎、斎藤 友七
川端町 伊藤 徳一、山谷 富男
山形 平作、石郷岡正男

錦町 木村 正雄、柴谷 兵助
高橋 キワ、森 誠一郎
横島 チエ

栄地区 坂本 清一
菊池 新一
安田 克巳

- ◎阿部定四郎
- ◎高野 楠美 光雄、外崎 豊勝
- ◎中野 幸男
- ◎長橋地区
- ◎豊成 石岡 勝治、葛西 繁美
- ◎中川 光男
- ◎野里 秋元 ツセ、石岡 稔
- ◎神山 葛西 邦夫、長尾 ヌエ
- ◎松野 賢一
- ◎松野木 片岡 正一、片岡 豊助
- ◎佐々木 毅、成田 光雄
- ◎横島 キナ
- ◎戸沢 間山 政篤
- ◎松島地区
- ◎一野坪 小野 友造
- ◎漆川 伊藤 航一
- ◎石岡 寺田喜代志
- ◎水野尾 小田桐平作、高橋甚太郎
- ◎金山 小野 司、渋谷 繁則
- ◎高橋武智雄、渋谷 守夫
- ◎高橋 定市
- ◎太刀打 新谷 敏男、伊藤 馨
- ◎飯詰地区
- ◎飯詰 阿部 春吉、太田 利通
- ◎中谷 得悦、川村 弥助
- ◎竹林 善三、中谷 哲夫
- ◎浜館 良一、浜館 春雄
- ◎下岩崎 其田 戈一
- ◎毘沙門地区
- ◎毘沙門 蛭名 泰治、成田 重造
- ◎三好地区
- ◎高瀬 田中 義悦
- ◎鶴ヶ岡 沢田 たけ、沢田 一郎
- ◎清野徹三郎、岡部 リ七
- ◎藻川 木村 欽一、木村 幸雄
- ◎高橋三九郎、野呂 酉松
- ◎中川地区
- ◎田川 奈良 俊江、奈良 常雄
- ◎山形 隆雄
- ◎川山 秋田 平内、川瀬 ナミ
- ◎外崎 忠彦、奈良岡俊則
- ◎藤森 昭弘
- ◎沖飯詰 小野豊四郎、笠井 喜上
- ◎藤森多計造
- ◎敷島町 青森県信用組合五所川原支店
- ◎田町 (有)加納商店
- ◎鎌谷町 北津軽森林組合
- ◎寺町 (株)三善呉服店
- ◎田町 (株)応電社、東洋商事(有)
- ◎大町 (有)カメノヤ
- ◎柳町 五所川原印刷(株)
- ◎本町 (株)ナカサン不動産
- ◎旭町 青森郵便自動車(株)

10年

15年

20年

法人

納期限		納期一覽表	
5月31日	軽自動車税	全期	期別
6月30日	固定資産税	1期	
7月31日	市県民税	1期	
8月31日	固定資産税	2期	
9月30日	市県民税	2期	
10月31日	固定資産税	3期	
11月30日	市県民税	3期	
12月28日	固定資産税	4期	
	市県民税	4期	
	国民健康保険税	4期	

広報紙の早期配布にご協力下さい